

なかしべつ町

# 社協だより

平成22年12月発行 第43号



	男	女	計
総人口	11,839	12,361	24,208
65歳以上 (高齢化率)	2,035 8.4%	2,571 10.6%	4,606 19.0%
75歳以上 (高齢化率)	924 3.8%	1,215 5.0%	2,139 8.8%

平成22年10月末住民基本台帳人口から

## 目次

地域に伸びる虐待の影	2～3
社協ミニミニ情報	4～6
赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございます	4
睦しあわせサロンが解説しました	4
第42回中標津町社会福祉大会が開催されました	5
災害対策を自分たちの地域で考える	6
介護者にも優しい介護生活を送れるように	6
ボラセン情報	7
ご寄付、収集ボランティアご協力のお礼	8

近頃、テレビのニュース等で話題に取り上げられることが多くなってきた「虐待」。今回はその虐待について考えます。

虐待とは、自分の保護下にある者（人、動物など）に対し長期間にわたって暴力をふるったり、世話をしない、嫌がらせ・無視をするなどの行為を指します。

虐待の種類としては、

- ・ 身体的虐待
- ・ 心理的虐待
- ・ 性的虐待
- ・ ネグレクト（養育放棄）
- ・ 経済的虐待

また、虐待の対象による分類もすることができ、児童虐待、配偶者虐待、高齢者虐待、動物虐待等がありますが、今回は児童虐待、高齢者虐待について厚生労働省の資料を下記の通り掲載しています。

児童虐待の統計（右下）では、実母からの虐待が多く、種類としては身体的虐待やネグレクトが多くなっています。また、高齢者虐待の統計（左下）では、息子からの虐待が多く、種類はこちらも身

# 影の虐待をびる

平成21年度中に児童相談所が対応した養護相談8万7596件のうち「児童虐待相談の対応件数は4万4211件で前年度に比べて1547件増加しています。

相談の種類別に見ると「身体的虐待」が1万7371件と最も多く、次いで「保護の怠慢・拒否（ネグレクト）」が1万5185件となっています。また、主な虐待者は「実母」が最も多く、次いで「実父」となっています。さらに、被虐待者の年齢別に見ると、「小学生」が1万6623件、「3歳～学齢前」が1万477件、「0歳～3歳未満」が8078件となっています。

	20年度	21年度
0歳～3歳未満	7,728	8,078
3歳～学齢前	10,211	10,477
小学生	15,814	16,623
中学生	6,261	6,501
高校生その他	2,650	2,532
合計	42664	44211

	20年度	21年度
実母	60.5%	58.5%
実父	24.9%	25.8%
実父以外の父親	6.5%	7.0%
実母以外の母親	1.3%	1.3%
その他	6.7%	7.3%

	20年度	21年度
性的虐待	1,324	1,350
心理的虐待	9,092	10,305
ネグレクト	15,905	15,185
身体的虐待	16,343	17,371
合計	42,664	44,211

平成21年度福祉行政報告例結果から抜粋

体的虐待が多い結果となっており、血を分けた実の親子の虐待が一番多い結果となっています。

この背景には家族の育児、介護疲れやストレスの蓄積があること、高齢者については認知症の発症から虐待を受けることも挙げられており、その対策から考えていかなければ虐待を防ぐことは難しい問題です。

児童虐待は「児童虐待防止法」が平成12年に、高齢者虐待は「高齢者の虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」が平成18年に整備されましたが、虐待は共通して増加傾向にあり、さらに表に出てきていないケースもあるのでは、との指摘もあります。

自分たちの住んでいる身近な地域で起こりうる虐待について、虐待者を批判するのではなく、なぜ虐待が起こるのかに着目し、少しでも早く発見し、地域ぐるみで虐待を防ぐ取り組みが求められます。

# 地域に伸

平成21年度、全国の1750市町村（特別区を含む）で受け付けた養護者（家族、親族等）による高齢者虐待に関する相談・通報件数は2万3404件であり、前年度は2万1692件だったので、1712件増加しています。

虐待の種類別に見ると「身体的虐待」が9919件で最も多く、次いで「心理的虐待」が5960件、「介護等放棄（ネグレクト）」が3984件と続いています。また、主な虐待者は「息子」が最も多く、その後には「娘」と続いています。そして、被虐待者の状況を見ると、性別では「女性が」全体の8割を占め、年齢別では「80歳～84歳」が最も多くなっています。

	20年度	21年度
65～69歳	1,552	1,616
70～74歳	2,390	2,458
75～79歳	3,273	3,440
80～84歳	3,676	3,834
85～89歳	2,704	2,924
90歳以上その他	1,698	1,730
合計	15,293	16,002

	20年度	21年度
性的虐待	116	96
経済的虐待	3,828	4,072
心理的虐待	5,651	5,960
ネグレクト	4,020	3,984
身体的虐待	9,467	9,919
合計	23,082	24,031

	20年度	21年度
息子	40.2%	41.0%
夫	17.3%	17.7%
娘	15.1%	15.2%
息子の配偶者	8.5%	7.8%
その他	18.7%	18.4%

平成21年度高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律に基づく対応状況等に関する調査結果より抜粋

# 協 社 ニニニ 報 情

社協事業や、地域の福祉活動の  
情報をご紹介します。



## 赤い羽根共同募金への

## ご協力ありがとうございます

10月1日からの赤い羽根共同

募金運動の開始にあたり、赤い  
羽根共同募金出発式、街頭募金  
啓発活動を行いました。

中標津町総合福祉センター

(プラット)での出発

式の後、共同募金役員  
や民生委員児童委員、  
その他関係者が街頭募  
金啓発活動に向かい、  
町内4ヶ所の店舗の前  
で買い物客へ赤い羽根  
を手渡し、募金活動の  
啓発を呼びかけまし



ご協力いただいた皆様、あり  
がとうございました。

## 睦しあわせサロンが開設しました

10月15日(金)、町内3ヶ所  
目のふれあいいきいきサロンと  
なる「睦しあわせサロン」が睦  
町内会館(東23条北1丁目)で  
開設されました。

第1回目は、ペットボトルの  
お菓子入れ作り、ボランティア  
手作りの豚汁と参加者持参のお  
にぎりで昼食、午後からは健康  
体操やゲーム、ボランティアに  
よるマジック披露と日程が進め  
られました。

サロンボランティアは、お茶  
飲み気軽に立ち寄れる場所と  
してこのサロンを開設したの  
で、通える方であれば町内会や  
住んでいる地域に関係なく利用  
してもらいたいと、今後利用者  
をもっと増やしていくことを目  
指していました。

睦しあわせサロンは毎月第3  
金曜日開催、利用料は1回20  
0円となっています。

←当日は雨模様の日でしたが、楽しそうな声が会館の中に響いていました。





# 第42回中標津町社会福祉大会

11月19日(金)、中標津町総合文化会館(しるべつと)にて第42回中標津町社会福祉大会を開催しました。

当日は一般参加者や受賞者、活動展示者などを含めて約250名程の参加がありました。

式典では、24名の中標津町社会福祉協議会会長表彰、1名の北海道社会福祉協議会会長表彰伝達を行い、合わせて25名に表彰状、感謝状および記念品をお贈りしました。受賞者の皆様は下記の通りです。

式典後は、「なりたい自分になる」花凧の実践」と題して特定非営利活動法人 花凧の理事長 木村 美和子氏にご後援いただきました。加齢に伴う心身の変化や、認知症の発症があってもそれをマイナスと捉えず、本人が思っていること、感じていることを汲み取って自由な発想で解決に導い

ていく姿が印象的でした。

また、町民ホールでは、各福祉関係団体にご協力いただき、活動の展示や物品の販売が行われ、こちらも大きな賑わいを見せていました。



## ★福祉関係団体役員功勞

竹田 艶子 様  
株田 甲子友 様  
小谷 みつ子 様  
小館 悦子 様  
延寿 武信 様

## ★福祉施設役員功勞

五百木 忠雄 様  
今井 文夫 様

## ★福祉施設職員功勞

目黒 峯子 様  
後藤 昭子 様  
梅本 ユリ子 様  
中田 雪子 様  
大滝 えり 様

## ★感謝状 労力的援助

日本赤十字奉仕団柳会 様  
中標津手話の会 様  
手作り布絵本サークルどんぐり 様  
中標津町更生保護女性会 様  
北海道中標津高等学校ボランティア愛好会木馬の会 様  
中標津つくしの会 様  
読み聞かせサークルおはなしの木 様  
町立中標津病院ボランティア 様  
子育て支援ボランティアホットハンド 様

## ★感謝状 経済的援助

若森 多貴代 様  
進藤 光枝 様

## ★感謝状 社協役員退任時の感謝

合田 武三 様

## ☆民生委員児童委員功勞

《北海道社会福祉協議会  
会長表彰 伝達》  
松崎 正幸 様

# 災害対策を自分たちの

## 地域の中で考える

10月16日(土)、17日(日)の両日、「災害時から考える地域のネットワークづくり事業」を16日(土)は当幌地区連合会、17日(日)は旭第2町内会との共催で開催しました。

この事業は、レスキューキッチンを使用した炊き出し訓練をきっかけとして、町

内会の皆様に改めて地域のつながりを考えていた



だくことを目的に平成14年度から開催しています。

講師である災害救援ネットワーク北海道代表 山口 幸雄氏に炊き出し訓練の指導の後、災害が起きた各地の状況や災害時に地域住民ができること、心構えについて講演いただきました。

参加者からは、町内会でも災害時に向けて考えなければならぬとの声もありました。

9月25日(土)、26日(日)の2日間に渡って「家族のための介護講座」を開催しました。

両日合わせて18名の参加があり、特定非営利活動法人 脳外傷友の会コロナポックル道東支部支援コーディネーター 菅谷 智鶴氏から住み慣れた地域で暮らし続けるための在宅介護の方法と認知症の理解

についての講義を、中標津町地域包括支援センター主任介護支援専門員 宮川京子氏から中標津町内で利用できる介護サービスについて講義を受けました。



# 介護者にも優しい

## 介護生活を送れるように

今回は主に実際に介護をしている方を対象に講座を開催し、介護を行う方も受ける方も双方にとって負担の少ない介護生活を送る方法を学んでいただきました。

今回の講座を機会として何事も我慢してしまいがちな介護者の負担を少しでも軽減し、お互いに無理のない楽な介護生活を送っていただきたいと思います。



# ボラセン情報

中標津町社協ボランティアセンターからのお知らせ



## 福祉レクリエーションで

## 地域に笑顔をお届けます

～平成22年度 福祉レクリエーション講座～



10月30日（土）、中標津町総合福祉センター（プラットフォーム）で平成22年度福祉レクリエーション講座を開催しました。

当日は主に高齢者支援に関わるボランティア活動を行っている22名の参加があり、講師であるケアレクリエーション倶楽部代表 南部 広司氏から認知症予防に役立つ食べ物の名前を組み合わせるパズルや北海道市町村を書き出すレクリエーションなどを学びました。

また、今回学んだレクリエーションは単に認知症等の予防に役立つだけではなく「楽しむ」こともポイントとなっており、参加者自身も楽しみながら、今後自分たちの活動にどう活用していくか考えていただくことができました。

この福祉レクリエーションを1つの材料として、地域の中に多くの笑顔が広がっていただきたいと思います。

### ちょっと体験ボランティア講座開催のお知らせ

学校の冬休みに合わせて、学生向けのボランティア体験講座の開催を予定しています。

詳しい内容、日程については現在検討中ですが、決定次第、学校を通してお知らせしますので、多くの皆様の参加をお待ちしております。

# あたたかい真心ありがとうございます

## 香典返しにかえて

小林 待 様  
藤村 光子 様  
山口 雄彦 様  
石神 太喜雄 様  
駒林 美佳 様  
越前 邦昭 様  
山岸 弘彰 様  
波田野 幸子 様  
松平 正信 様  
山岸 ツヤ子 様  
山下 アイ子 様

柳谷 芳美 様  
松田 幸雄 様  
今井 照男 様  
竹内 良根子 様  
竹中 茂美 様  
吉川 文 様  
漆原 やす子 様  
三浦 洋子 様  
佐々木 滋子 様  
浅井 雅智 様  
久保 伸一 様

鎌重 宏子 様  
玉沢 美佳 様  
竹内 良司 様  
小藪 睦子 様  
志賀 安尾 様  
小野 美智子 様  
阿部 稔 様  
中曾根 信 様  
合田 喜美代 様  
加藤 ハツ 様

## 篤志寄付として

高橋 邦江 様

ふれあいチャリティフェスタ 様

## 快気祝いとして

岩淵 堅治 様

平成22年11月22日分まで掲載



## 収集ボランティアにご協力いただきました

住友生命 中標津支部・新中標津支部 様  
(株)コマツ道東 中標津営業所 様  
佐藤さんちのぎょうざ 様  
マル五中尾書店 様  
カーランド ネクスト 様  
障害のある人もない人も共に豊かな地域を目指すぽれぽれの会 様

フコク生命 帯広支社中標津営業所 様  
もりたセレモニーホール 様  
中標津スイミングクラブ 様  
中標津ライオンズクラブ 様  
奥根室断酒会 様

長谷川 正志 様  
矢萩 義江 様  
菊地 好男 様  
武藤 芳巳 様  
重松 麗子 様  
今井 さゆり 様  
千葉 京子 様  
渡辺 けい子 様  
中嶋 セツ 様  
浜尾 勇貴 様  
佐藤 友子 様  
山本 智也 様  
志賀 正 様  
須田 春恵 様  
安海 正人 様  
佐々木 孝 様  
近藤 小夜子 様  
板倉 清三 様

平成22年11月11日分まで掲載



社会福祉法人 中標津町社会福祉協議会

〒086-1110

標津郡中標津町西10条南9丁目1番地4

中標津町総合福祉センター

電話 0153-79-1231

FAX 0153-79-1233

<http://www.nakashibetsu.jp/shakyoHP/index.htm>



「社協だより」は共同募金の一部配分金を受けて発行しています